

地域にはばたく市民パワー!

# ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙  
2010年11月号(第33号)  
発行責任者 山田 武

## 第4期 総会報告

第4期定期総会は11月5日(金)13時半より中央公民館ホールで開催いたしました。

ところざわ倶楽部は、新規加入の所沢市民大学17期修了生の方々を含め、会員総数は242名となりました。(11月5日現在)

当日は、122名の会員のご出席をいただき総会議案の6項目すべてが原案通り承認され無事に終了いたしました。厚く御礼申し上げます。

前半は、第3期活動報告、会計報告、役員改選及び、今回の総会の最重要議題である「会則等の改正」がありましたが、事前に会員の皆さんへの資料配布により会則等の改正内容のご理解を頂き、又、事前に頂いたご意見・ご質問に対して、当日山田会長(議長)から個々に回答したことなどにより、スムーズな運営につながったものと判断しております。

役員改選は、新会則第10条に則り19名の役員が承認されました。

後半は、選出された加曾利新会長より、会則等の改正内容に基づく倶楽部の運営、会員の増加は人材の増加と捉え有効に活かして行きたいなどの就任の挨拶の後、第4期活動計画及び、予算の説明を行い、参加者全員の拍手により承認され15時半に閉会しました。



■総会終了後、ドラマティック・カンパニーサークルによる「朗読戯曲(お気に召すまま)」の発表が行われ、楽しませていただきました。



## <今年度の全体活動計画&実績>

月・日	内容	場所
H22 11. 5	第4期 総会	中央公民館
H23 1	・サークル紹介 ・講演会(東京経済大学 羅歆鎮教授)	小手指公民館 別館
3	・統一地方選挙と 所沢市自治基本条例 ・講演とディスカッション	
5	・所沢市の環境について	
7	・古典文学について	
9	・地域の歴史について	
10	・農と里山について ・懇親会(芋煮会)	
不定期	・生涯学習推進センターと の共催事業 ・サークル提案事項	

### <第4期の全体活動計画の考え方>

- \*「地域の自然」などのサークルで進めているシンポジウム等には、ところざわ倶楽部として協賛していく。
- \*講演会だけでなく、サークルの研究発表(演劇など含む)、倶楽部の人材による自前講座などを検討する。
- \*各サークルを高年齢福祉課に団体登録して、福祉バスによるバス旅行を推奨する。サークル中心の企画で、会員が便乗できる体制を進める。
- \*次年度には楽悠クラブの協賛による音楽祭を検討する。
- \*事業に関して、会員からの提案も受け入れて、理事会で検討する。

### <1月度の予定>

- 講演会・サークル紹介のご案内  
日 時：1月17日(月)13:00~16:00  
13:00~14:00 サークル紹介  
14:00~16:00 講演会  
場 所：小手指公民館別館  
講演会：テーマ：「どうなる日中関係」  
講 師：東京経済大学教授羅歆鎮先生  
協賛サークル：アジア研究会

## 「第3期-10月度 理事会報告」

10月4日・12日・18日の3回開催、総会資料の検討を行った。主な内容は次の通り。

1. 第4期役員を選出(案)について  
会則第10条(役員選出)の改正(案)による、提案前の理事の選出が行われた。
  - (1) サークル選出理事 14名  
加曾利、村上、中島、渡邊(浩)、斉藤(昌)小野、甲田、後藤、海老澤、高木、加茂、樋口、伊藤、渡辺(誠)(敬称略)
  - (2) 理事会推薦の理事 2名  
池田、高橋(尠)(敬称略)
 17期グループ選出理事、理事会推薦の理事、ともに追加が必要だが人選が未確定。総会に上程が間に合わない理事は、「理事会一任」の承認を提案する。
2. 第4期活動計画(案)について
  - ①サークルが参加(企画)する形で推進する。
  - ②会則にある学習成果を地域に生かすこと(講演会等の原則公開)及び会員相互の親睦を図ることを第一義に考え活動を推進などの案が検討された。
3. 広報活動計画(案)について  
主な検討内容
  - ①編集体制を強化するため編集委員の公募
  - ②「広場」のネット配信は、サークル代表又は理事を通じて会員に配信することを検討する。
  - ③紙面を整理し、会員の声が反映される紙面づくり。
  - ④ところざわ倶楽部HPの開設を検討する
  - ⑤所沢市民大学編集委員との連携、など。
4. 17期修了生勧誘後の現在員等の報告<sup>10/18</sup>

会員数	退会数	サークル数
242名	32名	15

※解散サークル「おたまじゃくしの会」

※17期生結成サークル「音楽連・市民大学派」

### <次回理事会>

日時：11月8日 10:00～

出席者：理事

場所：新所沢コミセン別館

## ◇ 市民大学は 今 ◇

### 17期活動

- 17期は、10月15日の閉講式&修了パーティをもちまして無事修了いたしました。
- 10月1日及び7日に中央公民館で行われました「グループワーク発表会」には、大勢の倶楽部の先輩や一般市民の方々に参加していただきありがとうございました。

尚、グループワークのまとめ資料を期間限定で生涯学習推進センターのホームページで公開していますのでご覧ください。

#### 【検索は】

所沢市生涯学習→所沢市生涯学習センター→所沢市生涯学習ホームページ→市民大学→グループワークのまとめで見られます。

- 17期修了生に対しておところざわ倶楽部への入会案内、サークル紹介におきましては、大変お世話になりました。既存のサークルへの加入希望者が多数居りますので、受け入れをよろしくお願いいたします。  
\*倶楽部への入会者は48名です。  
(10月末現在)

- 19期生の募集は、来年4月頃行う予定ですので友知人へのお勧めをよろしくお願いいたします。

### 18期活動

#### ■自由企画

すでに5つのグループがそれぞれ、ボーリング大会、江戸東京博物館の見学やグループメンバーの指導による「ひょうたん」についての学習、また、山口地区の歴史探訪や、都電荒川線途中下車の旅に出かけ活動を行いました。各グループとも親睦を深めるために大いに役立ったことでしょう。11月には他の3つのグループも実施を予定しています。

#### ■地域の自然講座

10月19日、26日早稲田大学自然環境調査室 大堀 聡先生から「緑の質と量—所沢の緑の現状」、「緑の保全—所沢の緑の将来」を講義いただきました。受講生のみなさんからは所沢の現状を知ることができてよかったとの感想が多数ありました。

- 11月9日、12日に作曲家、またオーボエ演奏家としてご活躍の笠松泰洋先生より「オペラをもっと楽しむには」と題して2回講義をいただきます。

# サークル活動計画

- 興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか。
- 参加希望者は代表者に事前に必ず電話して下さい。



<p><u>ダースの会 (齊藤昌宏 2998-0406)</u>            11/4 定例会・DVD 歌舞伎「菅原伝授手習鑑」鑑賞            11/17 課外活動・紅葉ハイキング            11 月国立劇場歌舞伎「国性爺合戦」鑑賞会            12/9 定例会・特別学習会「歌舞伎よもやまばなし」            12/11 赤穂浪士引き揚げ道を歩く            12 月国立劇場歌舞伎「仮名手本忠臣蔵」鑑賞会            12/15 学習会 DVD「菅原伝授手習鑑」鑑賞</p>	<p><u>地域の自然 (加茂恵三 2944-6554)</u>            11/13(土) 植生調査 9:00~12:30 早大            11/20(土) WABOC 雑木林の管理作業 早大                      10:00~13:30 オーバーハング伐採他            11/27(土) アズマネササ・常緑小灌木の刈り取り                      落葉堆積場の修理・新設                      9:00~12:30 早大特別区</p>
<p><u>アジア研究会 (黒見徳美 2995-4290)</u>            11/17 (水) 定例会 13時30分~16時                      場所/中央公民館8・9号会議室                      テーマ/ネパール登山(6000メートル級)体験記                      講師/志村喜八氏(会員)            12/15 (水) 定例会、忘年会予定</p>	<p><u>所沢の自然と農業 (都築 2996-1972)</u>            11/9(火) 13:30~ 定例会                      生涯学習推進センター            11/14 (日) 峯岸農園イベント支援            12/7(火) 奥多摩「むかし道」散策            12/中旬 定例会&amp;忘年会 峯岸農園古民家</p>
<p><u>傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)</u>            11/8 (月) 定例会 15時~17時                      場所/新所沢コミュニティーセンター別館                      話題:今月のブログ情報(閲覧者20,000人超える)                      「広報ところざわ」11月号を読んで            次年度活動計画の検討 他</p>	<p><u>歴史散策クラブ (大河原功 2943-2004)</u>            11/13 (土) 八王子城跡を歩く                      集合場所・時間:所沢駅西武新宿行ホーム                      特急券売所付近に8:50集合(8:53発)            11/27 (土) 役員会            12/11 (土) 総会・忘年会</p>
<p><u>楽悠クラブ (甲田和巳 事前連絡は不要です)</u>            ☆11月10日(水) 13:30~ (場)中央公民館                      歌劇「イル・トロヴァトーレ」DVD 鑑賞                      &lt;&lt;感情溢れる名旋律とスピード感のあるオペラです。そして                      思いもよらぬ結末!! ヴェルディ中期の傑作です。&gt;&gt;            ☆11月23日(祝) 14:30~ (場)サントリーホール                      「藤田先生のコンサート」鑑賞</p>	<p><u>ドラマティック・カンパニー (梅本 2926-8723)</u>            11月5日(金)=ところざわ倶楽部総会の後、「お            気に召すまま」の朗読発表を行ないます。            定例活動は「リチャード三世」を再開します。            活動予定日=11月6日(土)、20日(土)            時間= a.m. 10:00~12:00            場所=新所沢コミュニティーセンター別館</p>
<p><u>地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)</u>            11/16 (火) 15時~新年度活動計画の話し合い                      新メンバーでの今後の進め方について議論します。                      新所沢コミュニティーセンター別館5号室            ※入会を検討されている方、一寸覗いて見ていただけ            ませんか。            12/21 (火) 15時~新所沢コミセン別館5号</p>	<p><u>北欧の会 (樋口俊夫 090-6483-7993)</u>            12/11 (土) 第18回例会 15時00分                      北欧を楽しむ DVD観賞 終了後懇親会            1/15 (土) 第19回例会 13時20分                      北欧から学びたいこと(スウェーデン)            2/19 (土) 第20回例会 DVD観賞                      場所 新所沢近辺公民館等</p>
<p><u>地域の自然を考える会 (海老沢 2922-0259)</u>            11月30日(火) 六道山公園周辺の散策                      (詳細については別途連絡します)                      散策後、所沢駅周辺で早い忘年会をかねて、総会を            行いますので、万障繰り合わせての出席をお願い致し            ます。            12月14日(火) 多摩湖周辺探鳥会の予定</p>	<p><u>葵の会 (池田新八郎 2940-0711)</u>            11/11 (木) 定例会 13時30分~16時                      場所/新所沢コミュニティーセンター別館                      テーマ/古典講座「万葉集第5回」小川達雄先生                      「防人歌の真実」            12/8 (木) 「源氏物語」第1回及び忘年会予定</p>

**公園を楽しむ会 (加曾利 2939-2308)**

- ・ 11月25日(木) 13時30分~定例会
- 場所：生涯学習推進センター
- 議題：次回以降の定例会の進め方、他
- ・ 新入会員：田中建夫さん、七戸真理子さん  
白相陽子さんが入会しました。

**野老澤の歴史をたのしむ会 (嶋崎 2948-7331)**

- ☆ 柳瀬地区の滝の城跡~黄林閣の散策について
- 実施日時 11月18日(木)
- 集合時間 午前9時30分 (バス発車時刻 9時35分)
- 集合場所 所沢駅・東口西武バス2番 (志木駅南口行き)
- 詳細は 会員あてに別途連絡します。

**私たちのサークル活動紹介**

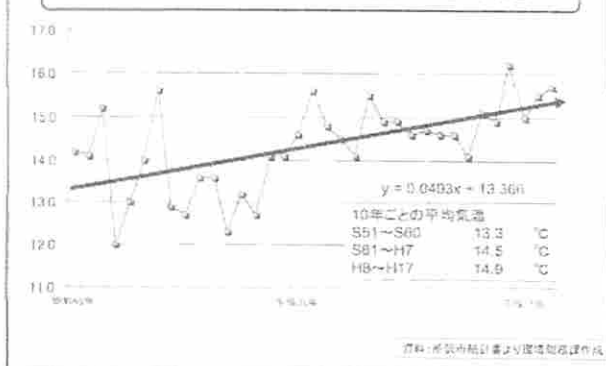
“地球環境に学ぶ” サークル

まず下のグラフをご覧ください。いま地球規模的な温暖化が叫ばれているが、当所沢市の平均気温も例外でなく、着実に上昇しています。

こんな中、私達14期2年次メンバー12名でいろいろ試行錯誤しながら温暖化対策活動をしてきました。今回メンバーの一部入れ替わりもあり、3年間の主な活動状況をまとめてみました。

- 所沢市で行う省エネデーに協力 (夏・冬)  
市民大学として参加していましたが、ところざわ倶楽部発足後は当サークルが引継ぎ実施
- 環境問題の勉強の継続
  - ・ 県地球温暖化防止活動推進員の3人が研修に参加し、その内容を定例会での題材に
  - ・ 県、市の出前講座を受講
  - ・ 所沢市ゴミ減量・資源化を進める市民会議に1名参加、定例会で意見交換 (県市の処理施設見学)
- 野外活動の実施
  - ①いきものふれあいの里センター周辺自然観察会
  - ②那須野ヶ原工コ見学会 (前号で紹介)
  - ③10/29 芋煮会に参加 他
  - ②③共、他サークル・倶楽部の方と合同実施

**所沢の平均気温の変化**



※34年間で2°Cほど上昇しています。

**<懇親会が行われました>**

10月13日(水)ところ荘に於いて、親睦と「ところざわ倶楽部」の活動のあり方を検討しようと32名の参加で、親睦会が行われました。

前半は参加者との意見交換。山田会長から会則改定の説明を受け、参加者からは、①今後サークルが中心となり、ところざわ倶楽部の活動をしていくことは、倶楽部の方向としてよいことと思う。②事業計画には、アンケートなどで広く会員の意見を反映させて欲しい。③講演会はサークル活動に関係したものだけではなく、色々なジャンルのもので欲しい。等、多くの意見が出されました。

前半の締めは、矢野早智子さんによる芥川龍之介作「お富の貞操」の朗読。時は明治元年、彰義隊の生き残りとお富姉さんとの話。感情豊かな矢野さんの朗読に、一同聞き入りました。



後半は親睦会。おいしいお弁当とお酒を飲みながら、今後のところざわ倶楽部のこと、日頃のサークル活動のことなど、普段、顔は知っていても話をしたことのない人、顔を見るのも初めてのひと、いろいろな人達と話し合う事が出来ました。



ところざわ倶楽部を今後どうしていくか、参加された皆さんが真剣に話し合う姿が、心に強く残っています。  
企画部 小野 記

# 誰でも・何でも掲示板

■皆さんの投稿をお待ちしています。



## — 所沢の旬の花・自然 —

茶の木 (ツバキ科)

ドラマティック・カンパニー 佐藤八郎

この季節は来春の芽吹きに備えて見事に丸刈りにされた茶畑に白い花が輝いています。11月ともなると山野には花が少なくなるので茶の木の白い花はより印象的に映えます。茶は平安時代に遣唐使が持ち帰り薬用で使用されたと当時の記録にあります。



本格的には鎌倉時代に栄西等の留学僧が宋より伝え、九州や京都に広めたとされています。この頃、武蔵国河越にも伝播し全国銘茶の五場の一つとしての記録があります。所沢周辺では江戸中期より盛んになり、明治8年には輸出商社「狭山会社」が設立され米国に輸出しました。これが狭山茶の由来とされています。(入間市・茶業特産研究所資料による。) そのような事情から茶の花が所沢市の「市の花」に指定されたものと思います。

茶畑を見ていると四季の移ろいが微妙に感じられます。早春には芽吹きを促すように台刈りをする機械の音が響き渡ります。八十八夜過ぎには新芽が気持よく伸び茶畑は淡い緑に染まります。特上品の手摘みが始まるのはこの頃です。早朝からの茶摘みは猫の手も借りたい程の忙しさですが、夕方のなると工場周辺に新茶の心地良い香りが漂います。一息尽く間もなく二番茶を摘み、夏の草取りに汗を流すと早くも秋の今の季節を迎えます。

そんな茶畑も最盛期(昭和50年頃)の20%迄に激減しているのは本当に寂しい話です。先輩から茶(本当は茶道の道だと思いますが)は三毒(貪欲・瞋恚・愚痴)に効有りとわれ、私は毎朝愛飲しています。所沢の原風景を守り、地産地消をすすめる意味においても狭山茶を味わってみましょう。

(イラストは「堅香子の会」提供)



「音のつどう風景」その26 コンサート

弦楽四重奏とハーブ 響演の夕べ 自由席 3000円  
12月7日(火) 19時開演 ミューズ・小ホール  
曲: アイネクライネ・ナハトムジーク、死と乙女 他  
申込み: 中村 2925-2300 平栗 2925-3746

## 「藤田明先生コンサート」のご案内

ところざわ倶楽部や市民大学で大変お世話になっている藤田明先生のコンサートが、サントリーホールで行われる。シューマン生誕200年を記念して、ことしのコンサートは全曲シューマンの曲でまとめているようだ。

演奏曲をひも解いてみよう。

「リーダークライス 作品39」はアイヒェンドルフの詩による全12曲。中でも、3曲目の「森の対話」はドイツに古くから伝わるローレイ伝説を下敷きにしており、ラインの森での若者と魔女ローレイの対話を印象深く描き出している。また、5曲目の「月の夜」はシューマンのあらゆる歌曲の中でも特に美しい名曲とされている。

「女の愛と生涯 作品42」はシャミッソーの詩によるもの。全8曲からなる。ある女性に好きな人が出来て、恋が芽生え、結婚し、出産、そして夫と死別するまでを描いたもの。女性の生きざまを通して音楽が進められる。その音は色々な想いをいっばいに含む様に設計されている。

ピアノ曲「ノヴェレッテ 作品21」。「ノヴェレッテ」とは短編小説の意味だが、シューマンは抒情的な内容を愛らしい小曲としてまとめた素敵な曲集である。

シューマンの曲が一度にこれだけ鑑賞できるのは嬉しい。当日は祝日でもあります。是非、この機会にご家族やお友達と共に楽しみください。

なお、コンサートの詳細は下記のとおりです。

記

1. 日時: 11月23日(火) 14時30分開演
2. 場所: 六本木サントリーホール(小ホール)
3. 曲目: 声楽曲「リーダークライス」作品39  
「女の愛と生涯」作品42  
ピアノ曲「ノヴェレッテ」作品21より  
1曲、2曲、8曲  
バリトン: 藤田 明 ピアノ: 藤田 節子
4. 特別割引料金: 3,000円  
(全席自由、一般料金は4,000円)
5. 申込先: 甲田(電話: 04-2924-0172 又は  
E-Mail: [kohdak@gmail.com](mailto:kohdak@gmail.com))  
飯泉(電話: 04-2939-5565)
6. チケットの受け渡し: 公演当日、会場受付にて現金と引き換えにお渡しいたします。  
なお、申込後のキャンセルはできません。

楽悠クラブ代表 甲田和巳(記)

23x  
21  
23  
6

**私の地域活動～学びを地域に広げよう～**

自分が楽しく 広報 堀内 寧章

所沢で40数年を過ごす中で、自分がこの地で何をやって来たかをふと振り返ってみた。早朝家を出て・夜中帰宅の連続だった現役時代のある時から、これではと思い、まず始めたことが少年サッカーのコーチ手伝い、専任コーチ、Mスポーツ少年団会長と12年間かかわってきた。教え子も多く、今でも恒例の正月OB会が楽しみです。次は、カメラサークルです。伝統あるカメラサークルを引き継いでから、6年が経過しました。高齢者が多いことから、手間隙がかかりますが、会員との撮影会・勉強会・展示会を月一から二回程度行ないます。9月末には、市民ギャラリーで18回目の展示会を3日間開きました。大好評で、3日間で480名の来場者が見えました。会員19名で晩秋の裏磐梯に宿泊撮影会に行きます。指導も大変ですが楽しみです。そば打ち・うどん打ちも13年になります。この会では、介護施設、老人施設、自閉の方々等福祉関連での活動も行います。月次では、会員相互で研究し打ち・味わい・懇談してこれも楽しみです。高齢者大学OBでの活動も盛んで、特にハイキングクラブは指南役に参加、写真は講師役に、役立つうちにはと楽しみです。

**「芋煮会」に参加して**

11月29日、心配された前夜までの雨も上がり、10時から、主催者の「地域の自然を考える会」のメンバーが活動している「小手指農場」での「芋煮会」が始まりました。まずは参加者24名全員で食材の収穫です。隣接するヤマの落ち葉堆肥で育てたサトイモ、ダイコン、ネギ、ニンジン、ゴボウ、サツマイモなどを収穫。手分けして



の準備も楽しい。懐かしいカマドでの火炊きや、石焼芋の手解きを受けたりと、良い大人がワイワイガヤガヤ。一方呑み助は、勝手に会費を集めてアルコールの買出し。芋煮、ショーガ、焼き芋などをいただきながらの歓談で楽しい一日でした。



主催者の「地域の自然を考える会」の皆さんに感謝！そして倶楽部の参加者の皆さんご苦労様でした。

＜楽しめた参加者 記＞

**文芸コーナー**

「むさし野俳句会」十月作品抄



- |                     |        |
|---------------------|--------|
| 賢治忌や終着駅の銀河濃し        | 鈴木征子   |
| 衣被一捻りして浪の花          | 飯泉陽子   |
| 鶏頭の思いのほかの硬さかな       | 海老澤愛之助 |
| 初孫に浮きたつ心豊の秋         | 岡本詔一郎  |
| 下校子の声甲高く秋乾く         | 岡本博    |
| 野仏に一歩下って曇珠沙華        | 奥富京子   |
| すずこ映ゆ草蕭条と夕河原        | 粕谷昇    |
| ビードロをホピンと鳴らし秋澄みぬ    | 小林貞夫   |
| ことほぎの宴を清む菊の綿        | 小林典子   |
| ガラス展器も硝子吾亦紅         | 佐藤英子   |
| 常臥しの夫撫でらるる木の葉髪      | 佐藤八郎   |
| 放浪記執筆の庭さくろ熟れ        | 高梨千代   |
| 栗ご飯炊きたる香り漂ひし        | 高橋三郎   |
| 野の花と空写しけり草の露        | 田中溢子   |
| 夕月や遺影を窓に向けなほし       | 高光泉    |
| 屋根裏に菅蓄るる山家かな        | 利根川啓一  |
| 稲架かけて農婦ひとりの夕日かな     | 中村直子   |
| 臨津江(いむじんがん) 晩秋統一展望台 | 平栗彰子   |
| 赤まんま幼きときに心飛ぶ        | 前岳良子   |
| 酌み合つて会所開きの今年酒       | 荒幡千鶴子  |
| 池の端の魚籠を覗きぬ翳雲        | 井出昇    |
- ※第一・第三火曜日九時半から句会を開いていきます。(海老澤愛之助 一九二一〇二五九記)

◇ 編集後記 ◇

今月号で第3期の編集委員会は解散いたします。大変お世話になりました。第4期編集委員会もよろしくお願いいたします。

◇ 広場・問い合わせ ◇

池田 2940-0711 甲田 2924-0172  
後藤 2944-1470  
樋口 090-6483-7993